

日の出町 歴史文化基本構想



平成 23 年 3 月

日の出町

表紙の写真 ～日の出町の歴史文化～



- 1：一の護王神社の巨石積み， 2：モミ林と石積み
3：新井薬師堂阿弥陀如来立像， 4：旧大久野郵便局
5：シダレアカシデ， 6：サイノカミ， 7：上羽生の住宅
8：モリアオガエルの卵塊と環境， 9：大久野舟形馬頭観音座像
10：玉の内車地蔵， 11：鳳凰の舞， 12：トウキョウサンショウウオ
13：光明寺不動明王像， 14：平井川， 15：イモもらい

日の出町歴史文化基本構想の 策定にあたって



私は、多くの町民の皆様のご推挙により、平成22年4月に第5代日の出町長に就任して以来、代々の町長が築き上げてきた歴史と伝統に支えられた町政の実績を踏まえて、「みんなで作ろう日の出町」を合い言葉に、活気あふれる、心身ともに豊かな、輝かしい日の出町を創りあげることを目指して、町政を推進しております。

日の出町においては、少子化対策、高齢者対策に加えて、三吉野桜木地区の土地区画整理と大型ショッピングセンターの進出、平井・川北地区の自然保護を基調とした土地利用構想の変更など、諸施策の推進により、減少を辿っていた人口が増加に転じ、とりわけ子供や若い世代が増え、活気ある町へと変貌しつつあります。

地域の活性化を推進するためには、世代間交流の促進や、新たに転入された方々に日の出町の伝統や歴史文化を伝え、コミュニティーの再生を図る必要性があります。

日の出町は、域内の約70%の緑地など豊富な自然環境に加え、はるか太古から営々と暮らしてきた人々の歴史によって育まれた文化をもっています。

また各地区では子供から高齢者までが集うサイノカミの行事や、地区の祭りでは伝統的な民俗芸能が保存伝承され、多くの方が参加されています。

歴史文化基本構想は、文化庁のモデル事業として20の団体が委託され、平成20年度から平成22年度の間に進めて参りました。この構想は、第4次日の出町長期総合計画「みんなで作ろう日の出町！」をはじめとする各種関連計画との整合性を図り、日の出町の歴史文化をまちづくりに活かしていくものです。

本構想が日の出町の歴史文化を次世代へ継承する助けとなり、郷土への愛着や誇りが育まれることを願っております。

最後になりましたが、より良いまちづくりを実現することによって、日の出町の限りない発展を期するとともに、本書を刊行するためにご協力を頂いた町民の皆様に感謝申し上げます、日の出町歴史文化基本構想策定のごあいさつといたします。

平成23年3月

日の出町長 橋本 聖二